

石東駅伝大会

3月12日(日)、3年ぶりに第47回石東駅伝競走大会が開催され、川合町体育協会も参加しました。成績は1部で4位に入賞しました。

なお、川上医院様より寄贈いただいた「川合体協」ユニフォームのお披露目が出来ました。

- 監督 田平隆司(吉永下)
- 1区 菅 信亮(程原)
- 2区 松田 沙織(市)
- 3区 米原 陵次(吉永下)
- 4区 山本 拓弥(野田)
- 5区 柳井 龍阿(南)
- 6区 丸亀 明彦(程原)(敬称略)

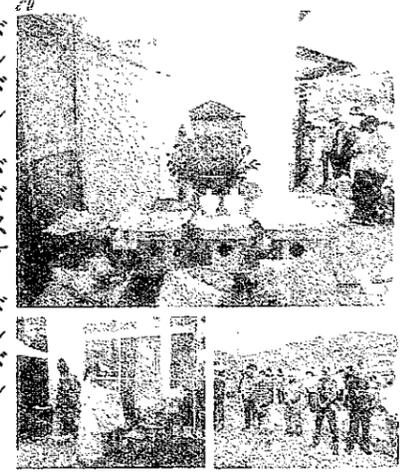


川合町体育協会

伝承します川合の文化財

山の神祭典

山内俊雄



平成30年4月1日(日)

4月2日(日)、触れ太鼓に誘われ今年もやってくる野田自治会の「山の神」のお祭りです。

午後1時、会館前に人・人・人……。庭先の祠はしで下げたしめ縄と、お神酒や鯛や野菜・果物で引き立って、早朝からの男衆の見せどころ。場所を移して室内へ、机上はおつまみ酒・ビール、祝いましょうと女衆の心尽くし。この祭典、元は1キロメートルほど登る山の中で行っていました。大正末から昭和初め生まれの古老達が「子供の時も、親父の頃もそうだったらしい」と話します。



昭和53年4月1日(土)

写真は、山の中での様子です。80才の男性が「相撲をとったもんだ」と懐かしみます。力を試し、健康長寿を祈願したのでしょうか。

当時、家では、牛を飼って労役や子牛で収入を得たり、祭り毎に牛の神札をもらって牛小屋に貼ったりしました。祭りを「牛を祭る祭典」と言ったのも牛を役立てたからでしょう。山での祭典も、祠が風雨で崩壊したことなどで平成6(1994)年に終ります。やがて出来た新たな祠、会館での再出発でした。

振り返ると、幾つもの変遷を経て今日に至る祭典。

あの懐かしい赤飯オニギリ、地区外の子供達も来て4〜5個入りを75袋作ったもんです。毎年4月1日の開催を、参拝し易いように4月の第1日曜日に変えたことも。今は30人位で寂しさは否めません。

高齢化、少子化、価値観の変化、コロナ禍などの波を受けつつも「山の神祭典記録」は(来年は大勢で参拝できるといいなあ!)と、願います。

お悔み

2月・3月になくなられた方

忍原 高尾 敏教 様

向吉永 山本 幸子 様

浅原 安濃 貞男 様

謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

忍原 高尾 一様

向吉永 山本 浩幸様

2名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げますとお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

たより

みまもり健康ウォーク

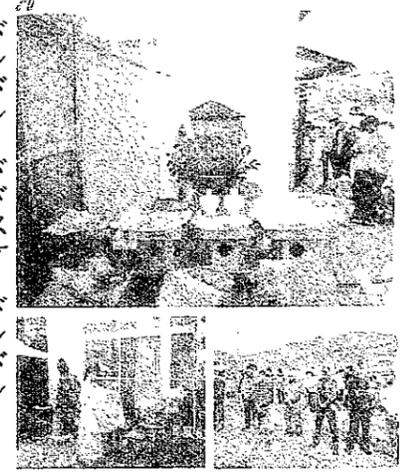
3月5日(日)、『第39回川合町みまもり健康ウォーク大会』を行いました。午後12時30分から受付を行い、開会式・ストレッチの後、午後1時30分に吉永方面に向けて、横断幕とのぼり旗を掲げて元気に出発しました。



伝承します川合の文化財

山の神祭典

山内俊雄



平成30年4月1日(日)

4月2日(日)、触れ太鼓に誘われ今年もやってくる野田自治会の「山の神」のお祭りです。

午後1時、会館前に人・人・人……。庭先の祠はしで下げたしめ縄と、お神酒や鯛や野菜・果物で引き立って、早朝からの男衆の見せどころ。場所を移して室内へ、机上はおつまみ酒・ビール、祝いましょうと女衆の心尽くし。この祭典、元は1キロメートルほど登る山の中で行っていました。大正末から昭和初め生まれの古老達が「子供の時も、親父の頃もそうだったらしい」と話します。



昭和53年4月1日(土)

写真は、山の中での様子です。80才の男性が「相撲をとったもんだ」と懐かしみます。力を試し、健康長寿を祈願したのでしょうか。

当時、家では、牛を飼って労役や子牛で収入を得たり、祭り毎に牛の神札をもらって牛小屋に貼ったりしました。祭りを「牛を祭る祭典」と言ったのも牛を役立てたからでしょう。山での祭典も、祠が風雨で崩壊したことなどで平成6(1994)年に終ります。やがて出来た新たな祠、会館での再出発でした。

振り返ると、幾つもの変遷を経て今日に至る祭典。

あの懐かしい赤飯オニギリ、地区外の子供達も来て4〜5個入りを75袋作ったもんです。毎年4月1日の開催を、参拝し易いように4月の第1日曜日に変えたことも。今は30人位で寂しさは否めません。

高齢化、少子化、価値観の変化、コロナ禍などの波を受けつつも「山の神祭典記録」は(来年は大勢で参拝できるといいなあ!)と、願います。

お悔み

2月・3月になくなられた方

忍原 高尾 敏教 様

向吉永 山本 幸子 様

浅原 安濃 貞男 様

謹んでお悔み申し上げます。

香典返し

忍原 高尾 一様

向吉永 山本 浩幸様

2名の方より、香典返しにかえて金一封のご寄付を頂きました。厚くお礼を申し上げますとお知らせいたします。

(川合地区社会福祉協議会)

カープミラー清掃

3月10日(金)の下校時に、川合小学校6年生による恒例の通学路のカープミラー清掃が行われました。午後3時30分に、みまもりたいと交通安全協川合支部の皆さんが集り、児童の安全確保と指導にあたりました。当日は、児童12名が3班に分かれて、1班は押しボタンと南橋・川合橋、2班は物部神社前の横断歩道と川合大橋、3班は神領一の横断歩道の場所とに分かれて行いました。短時間で清掃が終わり、カープミラーは綺麗になりました。



川合小学校 かわいみまもりたい

通いの場

3月1日の通いの場は、今年度2回目の体力測定でした。「和から逢う家」理学療法士の石飛先生と大田市社会福祉協議会の大迫さんの指導のもとで、楽しみながら2つの種目に挑戦しました。第1回目は、9月に行われましたが、前回よりも記録の伸びている方が多く、改めて通いの場の大切さを実感しました。数値が変わらない方もおられました。体力が維持できていた証です。

優しくわかりやすい石飛先生の講評に、真剣に耳を傾けていました。健康と体力を維持することの大切さを教えてもらいました。



4月の予定

- ◇4月5日(水) 筋力アップ健康講座
- ◇4月12日(水) 誕生日の歌とレクリエーション
- ◇4月19日(水) 意見交換会
- ◇4月26日(水) 音楽鑑賞・合唱

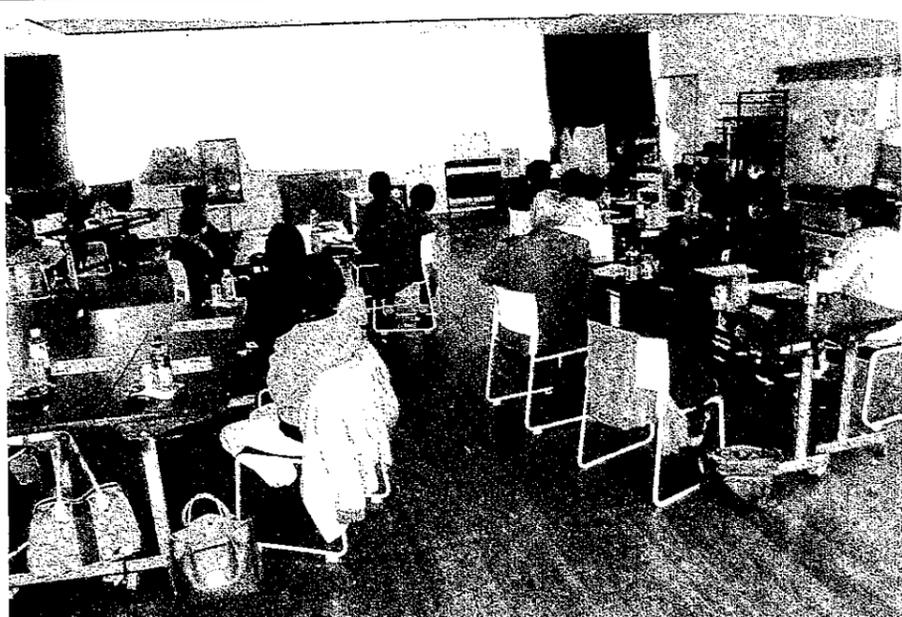
参加者募集

通いの場では、新規の参加者を募集中です。いつでも元気に暮らせるよう、一緒に楽しく介護予防に取り組みましょう。概ね80歳以上の方が対象ですが、75歳以上の方も相談のりります。参加希望の方は、川合まちづくりセンター内、担当石田(電話82-5124)迄ご連絡ください。

川合地域ささえあい協議会

ふれあいカフェの開催

2月24日(金)午前10時から、川合まちづくりセンターで22名が参加して川合町ふれあいカフェを開催しました。講師はおおだふれあい会館の中島シゲ子館長と石飛典子指導員で、「家庭の中の人権 生まれ来る子へ」と題して講演とDVD鑑賞及び意見交換を行い活発な意見も出ました。



川合まちづくりセンター

川合小学校卒業式

3月16日(木)、午前10時から川合小学校の令和4年度の卒業式が行われました。今年度は、12名(男子6名・女子6名)の卒業生に校長先生から一人ひとりに卒業証書が手渡され、皆良い笑顔で卒業証書を受け取りました。6年間の義務教育を終え巣立ちましたが、残り3年間の中学校での義務教育があり、4月からは大田第一中学校に通学することになります。自転車・徒歩通学も、交通事故には十分注意して元気に通学をしましょう。春休みの間に、家族或いは友達と自転車や通学路に慣れるために第一中学校まで試乗してみると良いでしょう。将来の川合町を担う、児童の皆さん自分の将来に向かって大きく羽ばたいてください。

川合まちづくりセンター

交通安全

グリーンベルト舗装

2月中旬に、川合町市地内の市道神社前線の北側に、予て大田市に要望をしていた歩道部分を「グリーンベルト」が塗装されました。「グリーンベルト」は、国道375号の交差点から善性寺前の交差点まで塗装されています。これで、まずは一安心です。

◎自転車安全利用の、交通法規が変わります。自転車を利用するときは、年齢を問わずヘルメットを着用することが義務化されます。これまでは、中学生以下の子どもは自転車を利用するときはヘルメット着用が義務付けられていましたが、今後は年齢を問わず自転車を利用するときは着用することとなります。

大田市交通安全協会川合支部  
川合町安全連絡協議会

川合分団「火の用心」



\*全国統一標語

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

3月1日から7日までの一週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が展開されました。川合分団では、期間中に3班全ての消防輸送車で町内の防火パトロールを実施しました。また、5日の日曜日は全分団員が出勤して、小型ポンプの取扱いと揚水・放水訓練を実施して消火活動に必要な消防技術の錬磨に努めました。

《火の用心・その2》

春の農作業が始まっていますが、草焼きをするときは当日の天候や周囲の状況を把握して寄せ焼きで安全に行い、乾燥注意報・強風注意報が発表されているときは止めることです。また、事前と事後には、必ず消防署に連絡をして下さい。

大田市消防団川合分団  
川合町消防後援会



かわいみまもりたい

かわいみまもりたいの総会は4月の後半ころを予定していますが、コロナ禍の小康状態を見極めて開催が資料送付に変えるのかを判断致します。後日連絡致します。何時ものことですが、年度末から年度始めにかけては何かしら行事が多くなつて慌ただしくなります。卒業・進学・入学、或いは就職や転勤にと日本中で多くの人々が動きまわります。川合小学校も新1年生が12名入学します。また、池田小学校と統合しての川合小学校も4月からスタートします。皆さん見守って下さい。

かわいみまもりたい

投稿欄

『あっちこっちいく隊 II』

あっちこっち その167

『ある小学校の一コマ』

2月24日(金)の午前、ある小学校の防犯教室に行きました。終わった後、提示してある「きよ」「う」「は」「いか」「の」「お」「す」「し」の資料を6年生が率先して片付け始めたので、指導したスタッフもビックリするやら感心するやら・・・。

校長先生曰く、先輩から代々受け継がれてきた学習後の一コマで、上級生のさりげない気配りという事です。皆感心しきりでした。

『痛ー』

先日、看板の支柱にポールを縛っていたとき、上に看板があるとつい取付けた後で何気なく頭を上げたら看板の角で頭頂部を打ちました。「痛ー」と、恐る恐る触ってみると出血はしていませんが少しへこみキズになりました。しかし、痛いの何の周りに人が居なかつたのが幸いでした。(思うのが、アンテナが少ないので注意が散漫になったのと帽子かヘルメットを被っていないかだったのが不幸でした。その後、腫れて数日間痛かったです。苦笑い)前後左右上下に注意を!!

『?』

国道375号の吉永地内で、「歩行者あり」と標示してあります。道路は、車両や人が通行するためなのに「?」です。多分に、横断歩道のない場所や横断者があるためか、少しカーブしているために標示されたものなのか?他にも、横断歩道や一時停止線の薄くなった場所もあるのにナと思えます。

記事を探して「あっちこっちいく隊」

川合町の建造物2



『身近なかわいの年表』

『その1』

昭和29年1月1日、大田市の誕生。当時の安濃郡川合村は、第1次合併で大田市川合町となる。平成17年、現在の大田市となる。

『その2』

川合小学校は、明治6年4月に創設して、大成学舎と称す。その後変遷を経て、昭和22年4月川合小学校と称す。

(令和5年4月1日 川合小学校と池田小学校が統合して川合小学校と称します)

『その3』

旧川合中学校は、昭和22年4月開校。昭和40年9月1日、大田市立第一中学校に統合されて現在に至る。

『その4』

昭和23年10月、川合村立保育園開園。その後変遷を経て、大田市立川合保育園として現在に至る。

『その5』

明治22年4月5日 川合駐在所の開設。昭和59年、神領一に新築移転し現在に至る。

『その6』

明治33年8月1日、川合郵便局の開設。(当時の位置は川合村市、その後変遷を得て現在地の神領一(ここでは2代目)に新築移転)

『その7』

昭和23年3月1日、川合村農業協同組合設立。(その後変遷を得て、現在は島根県農業協同組合石見銀山地区本部として開設)